

# 広報

ほんじょう

3

別冊版

## [特集] 七高祭





昭和西川×日本薬科大学×高校生プロジェクト

## 高校生が「自分で使いたい枕」を開発！?

高校生プロジェクトの一環として、企業・大学と共同で商品開発を行う「産学官連携プログラム」にも取り組んできました。



今年度は、市内に工場を有する寝具メーカー・昭和西川株式会社と、県内にキャンパスを有する日本薬科大学が、高校生とタッグを組んで「枕」を開発。

日本薬科大学教授から睡眠の重要性について講義を受け、さまざまな枕の寝心地や触り心地をチェックしたり、昭和西川の工場で製造工程を見学するなど、試行錯誤を経て高校生のフレッシュなアイデアをいかした枕を開発しました。

開発した枕は、合同文化祭で成果発表・展示を行い、4月からはふるさと納税の返礼品としても登録予定です。



### 高校生にひとこと！

合同文化祭に来場した方に枕のこだわりを話す姿を見て、今回の取組をしてよかったと心から思いました。



南雲 美加子さん  
昭和西川株式会社

## ? なぜ、6校なのに「七」高祭なの? 6? 7?

令和4年度までは、市内に7つの高校が所在していたため、高校生プロジェクトを「七高祭」と称してきました。

しかし、令和5年度より、県立児玉高校と県立児玉白楊高校が統合し、新生「児玉高等学校」が誕生しました。これを受けて、市内の高校の数は現在6校となっています。

### …6校だけど“七”高祭を名乗るのか?

この問いに対して現役高校生からは、「これまで7つの高校があって、皆で一緒にさまざまなことに取り組んできた歴史を大切にしたい」との意見が上がりました。

こうした高校生たちの意見を尊重し、高校生プロジェクトの総称として「七高祭」という名称を使い続けることとなりました。

だから七高祭なのか!



高校生プロジェクト

# 七高祭のガイヨウ

## そもそも高校生プロジェクトってなに?

本庄市は、人口規模と比較し高校の数が多く、市内で学ぶ約5千人の高校生を大切な地域資源と考え、連携事業（高校生プロジェクト）を実施しています。平成20年度に始まった高校生プロジェクトには市内の高校生が参加し、学校や学年の垣根を越えた交流の場、地域とのふれあいの機会になっています。

詳しくは、市HPを Check!!



令和5年度は、地域が抱えるいくつかの課題について解決策を考える「課題解決型プログラム」に加えて、市内各校が一堂に会して行う「合同文化祭」、そして日本薬科大学と寝具メーカー・昭和西川株式会社と連携して商品開発を行う「産学官連携プログラム」を実施しました。

### 課題解決型プログラム

地域が抱えるいくつかの課題について、高校生・地域・行政が連携して、まちでの実地体験を通じて解決策を考えました。

#### 01. テーマ選び

「①ごみの減量」「②商店街の賑わい創出」「③本庄野菜のPR」「④児玉駅周辺の賑わい創出」の4つのテーマについて、どんな課題があるのかを知り、考えてみたいテーマを選ぶ。

#### 02. フィールドワーク

自分が興味を持ったテーマについて、まちに出て体験しながら解決策を考える。

#### 03. 取組発表

合同文化祭で、自分たちが取り組んだ内容について、発表する。

### 合同文化祭

高校生が主体的に企画・運営する、6校での合同文化祭を、4年ぶりにはにぼんプラザで開催しました。

日時 1月28日(日) 午前10時～午後5時

会場 はにぼんプラザ

- ・参加高校生によるイベント企画
- ・産学官連携プログラムで開発した商品のお披露目
- ・部活動のステージパフォーマンス
- ・地元店舗の出店
- ・課題解決型プログラムの取組発表

などを実施、当日は多くの方で賑わいました。

### 産学官連携プログラム

「オリジナル枕を開発しよう」

市内に工場を有する寝具メーカー・昭和西川株式会社と地域連携事業に積極的に取り組む日本薬科大学と連携し、市内の高校から代表生徒が参加して「枕」を制作しました。



## 合同文化祭 ステージパフォーマンス

合同文化祭当日、参加校の部活による熱いパフォーマンスが繰り広げられました。その一部をご紹介します。

本庄高校	軽音楽部 「N b x y」
	「Second title」によるライブ
本庄東高校	演劇部 演目：中二病からの脱出
	箏曲部 ハナミズキほか
	ダンス部 Let's DANCE WITH MARIO! ほか
	合唱部 スタジオプリメドレーほか
	書道部 書道パフォーマンス



## 令和5年度七高祭の歩み

5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月



監修：昭和西川株式会社 日本薬科大学



※マッチノブカツ...高校生がそれぞれ興味のあることや好きなことごと集まり学校の外で作るグループ=「部活」

# 七高祭

1月28日(日) はにぼんプラザ

## イベント企画紹介

合同文化祭当日は、高校生たちがマチノブカツ毎にさまざまな企画を実施。ワークショップや縁日、展示を行いました。このページではそんな当日の様子をお届けします！

マチノブカツ

### 01. 運営部



クロージングイベントでは大  
声選手権を開催。各校の代表が  
「ほんじょーー」と叫び、声  
の大きさを競いました。  
優勝は本庄特別支援学校！

イベント全体の運営やデザイン、  
会場装飾を統括した運営部。メン  
バーそれぞれが他の部と掛け持ち  
している中で準備に奔走しました。  
当日は七高祭2024のテーマ  
「花」にちなみ、一人ひとりに  
に生花をプレゼントしました。



司会、  
お疲れ様でした

### 02. がらくた音楽隊

当日は市内の空き家  
に眠っていた古材を使  
い自由な発想で楽器を  
作り、はにぼんプラザ  
周辺の細道を探検しな  
がら音楽を奏でました。



本庄駅北口にある  
細い路地を案内して  
回るブカツを作りた  
いという思いから生  
まれた「がらくた音  
楽隊」。



### 03. 料理部

ブレンドから  
練習しました！



料理部は、高校生  
が考えた「ほっと」  
できるメニューを訪  
れた方へ提供！  
クレープやクッ  
キー、白玉ぜんざい  
にコーヒーなど、お  
いしそうなメニュー  
を用意しました。



当日は、はにぼんプラザ1階の「THREE PEAKS  
cafe」でメニューを提供。カフェの皆さんには料理部  
顧問として高校生を温かく見守っていただきました。

### 04. わんわん同好会

※タフティング…タフティングガン  
と呼ばれる機械を使い、布に毛糸を打  
ち付け、ラグや小物を製作する技術。

犬好きのメンバー、  
そしてハンドメイドが  
得意なメンバーが集  
まって作った「わんわ  
ん同好会」。当日は誰も  
が楽しめるゲームの開  
催や、わんちゃんも食  
べられるクッキーの販  
売を行いました。



当日のために、アーティストの協  
力を受けながらメンバーがタフティ  
ング\*に挑戦！「わんわん」の壁掛  
けを作りました。

### 05. おえかき部



おえかき部では、創作イラストを  
描いたり、塗り絵を塗ったりして本  
庄市の名産品や魅力を知るワーク  
ショップを開催！  
最後は作品を貼り合わせ、みんな  
で考える「本庄市」を作りました。



### 06. フォッター〔写真部〕



写真部は、高校生プロジェ  
クトをととして、イベントで  
の撮影や、フォトウォーク等  
を行ってきました。  
合同文化祭当日は、写  
真部がこれまでに撮影し  
た市内の写真や、訪れた方  
が撮影した写真をその場で  
現像し、展示を行いました。



### 07. ゲーム部

ゲームが好きな各校  
のメンバーが集まって  
結成した「ゲーム部」。



メンバーが集まる「きっか  
けづくり」として、お気に入りの  
ボードゲームを持ち寄り  
ゲーム大会を開催しました。  
当日も、アナログ  
ゲームを遊べる部屋  
を設置。自分たち  
も参加しながら、皆が集まれ  
る空間を作りました。



# 01. sus taina 部

～ごみの減量～

生ごみ出しません袋をデザイン!



一人ひとりが、ごみ問題、環境問題を”自分ごと”として考え、それぞれのやり方でアクションを起こしてほしいという思いのもと、高校生の日常会話のようなカジュアルな表現でごみの「重さ」を訴えかける「生ごみ出しません袋」をデザインしました。

# ごみ問題を新しい観点から捉える

本庄市は、ごみの排出量が県内ワースト上位という課題があります。これを受けて、高校生が”sustainable (持続可能な)”にかけて「sustaina部 (サステナ部)」と銘打ったチームを作り、高校生らしい、楽しさを含んだ視点を交えて環境問題について考えてみました。

ごみ拾い活動から一つのコミュニティに

東京都内で行われている、ごみ拾い活動の後にコーヒータイムを設けて、地域の人びとのつながりを生み出す「Cleanup Coffee Club (CCC)」の取組を参考に、市内でも実践してみました。



合同文化祭当日も活動発表を行いました

CCCの活動をとおして、まちの新たな面白さに気づけた高校生たち



CCCの活動に参加された方

高校生にひとこと!

全力で楽しむ高校生を見て、未来の本庄にワクワクしました。次の企画が楽しみです!

# 商店街の魅力を知ってもらい次世代へつなぐ

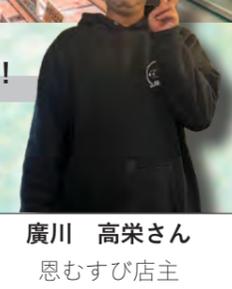
高校生が商店街の課題を学ぶべく、本庄商店街連合会会長や商店街のお店にインタビューを行い、各商店へのアンケート調査も実施しました。話を聞く中で、今後客足減少への不安や、商店街よりも働きたい職場がある等の理由から、後を継ぐ人がいないという後継者問題が課題であることが見えてきました。

取材をとおして、高校生自身も商店街の魅力に気づきました



高校生にひとこと!

商店街を活性化させようとする、高校生の前向きな頑張りが見えたので良かったです!



廣川 高栄さん 恩むすび店主

商店街について高校生の目線で語る「トークショー」

商店街をまわってみて感じた商品へのこだわりや、コミュニケーションを楽しむことなどの魅力も、後継者がいなければ失われてしまう。

そのため、まずは多くの方にその魅力を知ってもらうことが大切と考え、合同文化祭当日は商店街の魅力



# 02. local 商業部

～商店街の賑わい創出～

を伝えるトークショーを行いました。



また、トークショーを聞き、商店街を歩いて、その魅力を感じてもらいたいとの意図から、手作りのスタンプを5店舗に置き、合同文化祭会場をつなぐスタンプラリーを開催。多くの方が商店街をまわり、その魅力に触れました。

## 地域が抱える課題について解決策を考える「課題解決型プログラム」

取り組んできた内容について、それぞれのマチノブカツごとに活動の成果をまとめました。

# 03. ナナコウファーム

～本庄野菜のPR～



訪れた方には、高校生が試食用のあまりんでそのおいしさをPR!



高校生が農家の皆さんに取材し、まとめたあまりんの魅力も展示

# あまりんの魅力を伝える

近年メディア等で注目を集める埼玉県オリジナル品種のいちご、「あまりん」をご存知ですか。

濃厚な甘みを誇る最高級いちごですが、本庄市はあまりんの作付面積が県内1位!あまりのおいしさに感動した高校生たちは、「このおいしさを多くの人に伝えたい!」ということで、合同文化祭でPR企画に取り組みました。

あまりんのおいしさ・魅力を五感で伝えるブース

合同文化祭では、埼玉県のブランドいちご「あまりん」の魅力余すことなく伝えるために、あまりんの試食コーナーや販売、そして生産者の方々へのインタビュー等とおしてその魅力を伝える展示コーナーを設置しました。



ブースはあまりんの甘い香りで包まれていました



高校生にひとこと!

イベントをとおして、あまりんに興味を持ってもらうのは良いこと。PRありがとうございました。

矢島 京治さん 株式会社矢島農園代表

# 児玉駅周辺を歩いて、写して、楽しむ

令和3年3月に、駅員が常駐しない無人駅となった児玉駅。窓口はシャッターが閉まっていて、駅前には空き店舗が…。

「このままではもったいない!」と、高校生がJR東日本高崎支社と協力。児玉駅周辺を実際に歩いて楽しみながら、駅周辺や八高線の魅力を体感できるイベント「児玉ターミナル」を開催しました。

駅前の空き店舗で、スイーツやゲームを楽しめるカフェを開きました



高校生にひとこと!

児玉駅周辺を活性化していただき、ありがとうございました。また一緒に児玉駅を盛り上げましょう。

高橋 亮治さん JR東日本高崎支社

昨年10月、駅周辺を楽しむイベント「児玉ターミナル」を開催



駅構内では、オリジナルドリンクを販売!

児玉駅の窓口のシャッターを開けて、ドリンクを販売したり、空き店舗を借りて、カフェを開いたり。JR東日本による乗車体験も賑わい、多くの方に児玉駅を楽しんでいただきました!

# 04. 都市計画部

～児玉駅周辺の賑わい創出～

カメラを片手に…「児玉フォトウォーク」

児玉ターミナルでは、児玉駅周辺を巡り、風景を写真に切り取る「フォトウォーク」を開催。カメラを持って歩き、まちを見つめることで、今まで気がつかなかったすてきな風景を見つけました。撮影した写真は、合同文化祭で発表・展示しました。





■作成 / 七高祭実行委員会事務局 (広報課内)  
問い合わせ：☎25-1614

商店街の方とも会話ができて本当に楽しかった。

自分だけが抱え込まなくても誰かが支えてくれるってことを実感できた。 たくさんの人と話し、自分の新しい可能性を見つけることができた。

この経験は私にとって本当に大きなものになる。

今まで知らなかった本庄市について

76年前に自分の高校に通っていた

たくさん知ることができてよかった。

大先輩と話せてよかった。

## 七高祭が本庄にあって、よかった。

七高祭を通して大きく成長することができた。

こどもから年配の方までのたくさんの方が来てくれてうれしかった。

素晴らしい文化祭をありがとう。



# 本庄には、七高祭がある。

参加した高校 (県立見玉高校・県立本庄高校・本庄第一高校・県立本庄特別支援学校・本庄東高校・早稲田大学本庄高等学院) の生徒からの声